

遺贈で、子どもたちへ、贈り物を。



本写真は、説明用のイメージであり、本文とは直接関係ありません。

遺贈寄付とは、亡くなったあとの財産を、遺言書によって特定の個人や団体に寄付することです。

- 専門の相談員が、遺言書の書き方など遺贈寄付に関する相談や手続きを無料でサポートします。
- あなたの思いをかなえる遺贈寄付の活用先を提案します。
- 遺産の一部のみの寄付も、もちろん可能です。
- 手数料は一切無料です。あなたの大切な遺産をムダにしません。
- 資料請求いただいた方に、「自筆遺言書作成マニュアル」を無料でさしあげます。
- 日本財団は、遺贈の社会貢献活動への活用を進めています。  
(※優遇税制を受けられる公益財団法人です。)

日本財団 遺贈寄付サポートセンター  
☎ 0120-331-531

ご質問・資料請求など、お気軽にお電話ください。  
受付時間：平日9:00～17:00



遺贈寄付サポートセンター 🔍

# 能登・加賀和太鼓の祭典

# 能登 和太鼓の祭典

令和3年 3月13日 土

●開場 13:00 ●開演 13:30

●場所 のとふれあい文化センター(穴水町)

**入場無料**

**入場整理券**

当日午前11時より  
ホールロビーにて配布します  
(限定100枚 お一人様1枚限り)

※新型コロナウイルスの県内感染状況により延期  
または中止になる場合があります。

## 出演団体

- ◆住吉神社御神事太鼓保存会
- ◆輪島高洲太鼓
- ◆志賀疾風太鼓保存会
- ◆のと半島鹿波獅子太鼓
- ◆今井 昂
- ◆向田雨乞太鼓保存会
- ◆輪島・和太鼓虎之介
- ◆御陣乗太鼓保存会
- ◆石川県太鼓連盟合同曲「飛翔の刻」



- ◆主催：(公財) 日本太鼓財団、日本太鼓財団石川県支部
- ◆協賛：Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION
- ◆主管：(公社) 石川県太鼓連盟
- ◆後援：(株)北國新聞社、(一財) 石川県芸術文化協会
- ◆協力：(株)浅野太鼓楽器店
- お問い合わせ / (公社) 石川県太鼓連盟事務局 TEL.090-7083-6395

**皆様の安心、安全のために  
コロナ感染予防対策にご協力ください。**

①体調不良の方や感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、ご来場をお控えください。②入場口にて検温・問診票の記入をお願いしております。37.5℃以上の発熱のある方のご入場はお断りいたします。③館内では、マスク着用、こまめな手指消毒・手洗い、人と人との十分な間隔の確保など、感染防止対策にご協力をお願いいたします。

## ごあいさつ

公益財団法人日本太鼓財団  
理事長

大澤 和彦



このたびの新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。本事業は、太鼓の力強い響きによる感染症の終息祈願に加え、以前のように活動することが出来ない太鼓団体に対し、演奏機会の提供を目的に実施いたします。

石川県は、奥能登、口能登、金沢、加賀それぞれの地区に、多くの太鼓文化が根付いており、無形文化財となっている太鼓団体も多数あります。ご来場の皆さまには、感染予防の観点から不便をおかけするご観覧となりますが、素晴らしい太鼓文化を継承した各団体の特色溢れる演奏を最後までごゆっくりお楽しみいただき、日本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いです。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきました日本財団ならびにポートルース関係者の皆さま、運営にご尽力いただきました関係する全ての皆さまに深く感謝申し上げます。

日本太鼓財団 石川県支部  
(石川県太鼓連盟) 支部長

米田 直樹



日頃より日本太鼓財団石川県支部(石川県太鼓連盟)の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。全国の太鼓団体が様々な制約を受け活動が停滞する中、日本財団の協賛を得て、「能登・加賀和太鼓の祭典」を開催させていただき運びとなりました。

古来より私たちに困難に立ち向かう勇気や活力を与え、魂を揺さぶり、心を奮い立たせる力強い太鼓の響きに新型コロナ終息への祈りと、医療・介護関係者の皆様へ心からの感謝とエールの思いを込め最後まで精いっぱい舞台を務めさせていただきます。

結びに日本財団をはじめ「能登・加賀和太鼓の祭典」開催にご尽力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

## 出演団体プロフィール

### ●住吉神社御神事太鼓保存会 演奏曲:住吉神社御神事太鼓

御神事太鼓は、住吉神社に伝えられている神楽太鼓です。拝殿に奉られた鬼面を付けて、太鼓をうちます。その音は神を呼び起こし、能登国の天に水に万民守護、五穀豊穡を祈って、打ち鳴らされます。

住吉神社には毎年1月5日に神楽初めという祭事が厳かに行われ、この日に神社拝殿にて打ち始め奉納が行われます。また8月24日、25日の夏の祭り大宮祭当日には、御神輿渡の先駆を勤めています。平成8年7月に、輪島市無形民俗文化財に指定されました。

### ●輪島高洲太鼓 演奏曲:流星(かぜ)・高洲の響き

輪島高洲太鼓は市内の小中高校生のメンバーが、祭りの伝統である輪島祭り囃子や創作和太鼓の練習に日々励み腕を磨いています。市内のコミュニティ活動には積極的に参加し、県内外の様々なイベントにて公演を行っています。

主な受賞や公演として、

- ・2012年 第14回「日本太鼓ジュニアコンクール」全国大会出場
- ・2017年 「第32回 国民文化祭・なら」太鼓の祭典に出演
- ・2018年、2019年 東京都稲城市「いなぎ和太鼓コンテスト」青少年の部にて2年連続最優秀を受賞
- ・2019年8月には、アメリカのポートランドで開催された「北米太鼓カンファレンス」にて演奏

今年は、2001年に結成してから20年目を迎えます。今後も太鼓を通して切磋琢磨し、伝統文化の継承に繋げていきたいと思っております。

### ●志賀疾風太鼓保存会 演奏曲:正調 志賀疾風太鼓

石川県羽咋郡志賀町は、能登半島の西側に位置する海と山に囲まれたのどかな町です。

その昔、綿津見(わたつみ)の三神を奉ずる安曇族(あづみぞく)が、筑前の国・志賀の島から当町の百浦(ももら)に漂着しました。その安曇族が町の山手・安津見(あづみ)に定住し、遙か故郷を偲んで疾風に迫り、力強く勇ましく太鼓を打ち鳴らしたのが志賀疾風太鼓のはじまりといわれています。

また、当町の小浜神社秋季大祭では、「県下太鼓打競技大会」が開催され、今年(2021年)で第88回を数える大会です。能登の太鼓は、大バイ、小バイと呼ばれる二人一組で打つのが特徴です。競技大会での審査基準は、「打ち込み」「調子」「芸」の三項目について採点が行われ、優勝者には「大関」位が与えられ、10年ごとに大関10組による横綱大会が開催されます。

一つの太鼓を怒涛のごとく打ち鳴らし、一打一打に魂を込めた音は、聞く人の心を打つ能登の正調太鼓の源流です。

### ●のと半島鹿波獅子太鼓 演奏曲:獅子舞い

鹿波獅子太鼓は、能登半島の付け根、波穏やかな七尾湾に面し山海の幸が豊富な穴水町に活動しております。地名の由来は、対岸の能登島からたぐさんの鹿が波間をぬって渡来してきたと伝えられています。

獅子舞は、全長が6mにもおよび、能登半島では最大級で、激しく舞うのが特徴です。名も無く延々と伝えられし獅子舞に、組太鼓で共演することによって創造的で付加価値の高い郷土芸能、新文化を築こうと平成3年、地区の若者たちによって結成されました。「太鼓で学ぶ」を基本理念に、日々の厳しい練習を通じ、心と技と体を鍛えています。

平成6年オーストラリアでの海外公演、平成19年徳島県で開催された国民文化祭での出演、平成26年神戸祭りの出演など現在メンバー20名さらなる飛躍に向けて、県内外を問わず積極的に活動を行っております。

鹿波獅子太鼓は夢追い人の集団であり続けたい。

### ●今井 昂 演奏曲:故郷の響き

輪島市に生まれ育ち、学生時代は輪島・和太鼓虎之介にて和太鼓に触れ、18歳まで活動してきました。高校卒業後7年間、プロ演奏者になるため修行を積み、プロ演奏者として世界30カ国以上で2000回以上の公演を行ってきた。

2016年10月にプロ団体を退団し帰郷。しばらくは演奏家としての活動も思い悩みましたが、後輩たちの太鼓に向かう姿勢を見て、打たずにはいられず、世界中で演奏してきた経験を生かし、後輩たちは元よりどんな和太鼓の演者とも、それを観にきて頂いている観客の方々との一体感を大切にしたい演奏を目指して演奏活動以外にも作曲、指導等も行っていきたいと考えている現在です。

### ●向田雨乞太鼓保存会 演奏曲:雨乞太鼓

日本三大祭り「向田の火祭り」で有名な能登島向田地区に古くから伝わる雨乞太鼓です。小刻みにテンポ良く叩く小バイは雨音を、ダイナミックに叩く大バイは雷の音を、高らかに鳴らす鉦は稲光を表現しています。古の素朴な音色をお楽しみください。

### ●輪島・和太鼓虎之介 演奏曲:能登國切籠祭・鼓風舞・楽

私ども、「輪島・和太鼓虎之介」太鼓チームは、石川県は輪島市に、伝統の祭り太鼓を基本とし、和太鼓の「新しい風を」との思いで、2000年に結成しました。平成17年には「世界太鼓打ち比べコンテスト」で優勝し文部科学大臣賞を受賞したのを皮切りに、和太鼓の甲子園といわれる「日本太鼓ジュニアコンクール全国大会」では、第8回大会で初優勝し、第14回大会では、光栄にも2度目の優勝を手にする事ができ内閣総理大臣杯を受賞する事ができました。

現在も3度目の全国優勝を目指し、稽古に励んでおります。今後も益々太鼓道に精進いたしまして、一人でも多くの方に認められる団体を目指し皆様のご期待に報いる覚悟でございます。また、2016年には二度目のアメリカ遠征を行い、コロラド州からニューヨーク州を周り、各地で公演させて頂き、ニューヨークではカーネギーホールでも公演をさせていただきました！

和太鼓が大好きなメンバーが最後まで一生懸命演奏しますのでよろしくお願い致します。

### ●御陣乗太鼓保存会 演奏曲:御陣乗太鼓

御陣乗太鼓は、輪島市名舟町に伝わる郷土芸能です。1577(天正5)年、上杉謙信の軍勢が名舟に攻め込んだ時に、樹の皮で仮面を作り、海藻を髪に見立てた物の集団となって太鼓を打ち鳴らしながら奇襲を仕掛け、上杉勢を退却させたといわれています。

昭和36年に輪島市指定文化財に、昭和38年には石川県無形文化財に指定される。

### ●石川県太鼓連盟合同曲「飛翔の刻」